

みなさんこんにちは。【M】です。

先日、新聞を読んでいるときに、ふと目に留まった記事がありました。「県の女性支援新拠点『ミモザ』きょう開設」という見出しの記事です。読み進めると、なんと、8月25日に当センターで実施する「子育て支援活動交流研修会」の講師の佐藤美代子さんが代表を務める団体「NPO 法人まんまるママいわて」が「ミモザ南」の運営を担うとのことでした。気になってネットで調べてみました。「ひとりじゃないよ。あなたを支える人がここにいるから。」という言葉が心に響きました。

★詳しくはこちらから <https://iwate-mimosa.com/>

「ママと赤ちゃんをとりまく輪のようなイメージ（多職種連携、包括的支援、支援の循環）で実践しているから『まんまる』」、と話す佐藤さんには、当研修会で実践を発表していただくことにしています。

「子育て支援活動交流研修会」のもう一人の講師は、漫画家のそのだつくしさんです。雫石町在住で岩手を舞台とした作品を多数手がけていらっしゃいます。岩手日報に連載中の4コマ漫画「イワさんとニッポちゃん」は、ご覧になった方も多いのではないのでしょうか。岩手県の「子育て応援マンガ いわて子育て応援団」も執筆されています。また、「IBC 岩手放送の「じゃじゃじゃTV」では、アクリル板にイラストを描いていますね。その、そのだつくしさんが「支援員さんにお世話になったその後」と題して、自らの子育ての話をされます。漫画家なので絵を描きながら話すそうです。作品をいろいろ読ませていただきました。その中でも、岩手の平和を守るために生まれた「岩手美少女戦士イワティ5」。ご当地ヒロインになったら子どもたちが喜ぶだろうなと思ったのがこの作品でした。

★興味のある方はこちらから <https://my-michi.com/>

お二人の講師とお話しさせていただき、また、日頃、当センターの相談事業の担当として思うことは、「ひとりじゃない」って思えることで、安心して生活できるということです。相談できる機関や悩みを共有できる場所が多くあります。それを知らずに、一人で抱えている人が多いと感じます。誰かに聞いてもらう、背中を押してもらうことで気持ちが軽くなったり安心できたりします。子育て世代の応援団はたくさんいます。この応援団のもつ力を十分に発揮するために、また、存在を知ってもらうためにはどのような方法が効果的なのか、8/25「子育て支援活動交流研修会」で岩手の子育て世代の応援団の皆さんの力を結集し、考えていけたらと思います。家庭教育・子育て支援に興味のある方ならどなたでも参加することができます。参加申し込みをした方々限定のライブ配信も行います。

★詳しくはこちらから <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/youkou/youkou.html>

☆子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★